

# 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 草津市開催基本方針

## 1 基本方針

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会は、競技力の向上や競技人口の拡大の契機とするとともに、すべての市民がスポーツへの関心を高め、スポーツに親しむことで、生涯にわたって、一人ひとりが自らの健康を大切に、幸せが感じられるまち「健幸都市くさつ」を推進する大会を目指します。

また、多様な主体との協働による大会運営を通じて草津市の魅力を全国に発信する絶好の機会とするとともに、年齢・性別・障害のあるなしを問わず、市民総参加によるあたたかいおもてなしや情報発信等に取り組むことで、夢や感動、連帯感を共有でき、本市が描く「ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつむぐ ふるさと健幸創造都市 草津」につながる大会を目指します。

## 2 実施目標

### (1) スポーツで草津を元気にする大会

市民一人ひとりのライフスタイルに応じた「する」「みる」「支える」「知る」という多様なスポーツの関わり方を通じて、心身の健幸づくりに取り組むことに対する関心を高め、行動につなげるきっかけとなる大会を目指します。

### (2) すべての人がともに支え合い、協働でつくる大会

年齢・性別・障害のあるなしを問わず、主体的に大会に参画することを図り、大会の準備や運営を通じて、自己実現の機会を拡げるとともに、人と人との絆を育み、協働し、ともに支え合う社会の実現につながる大会を目指します。

### (3) 草津の魅力を再発見し、まちの活性化につなげる大会

本市の歴史や文化、社会活動等の地域資源の魅力を見つめなおし、全国にアピールするとともに、大会の準備や運営、おもてなしの経験をもとに、交流人口の増加等による地域経済の活性化につながる大会を目指します。

### (4) 草津の子が、育ち、活躍する大会

草津の地で選手が育ち、その選手が指導者となって次の世代を育てるなど、草津のスポーツの発展を支える好循環の形成に努めるとともに、次代を担う子どもが夢を育み、実現に向けて取り組むことの大切さを学ぶ機会となる大会を目指します。

### (5) 草津の未来に負担を残さない大会

大会運営の簡素化・効率化や既存施設の有効活用を図るとともに、新たな施設は、環境に最大限配慮し、大会終了後の持続的な活用が可能で、誰もが使いやすい施設とします。